

令和7年度 第2回北栄町栄財産区管理会 議事録

日 時	令和7年12月10日（水）午後3時45分～午後4時30分
場 所	大栄農村環境改善センター 会議室4
出 席 者	管理会：森田、長谷川、福田、横山、宮本、伊藤、徳山 事務局：企画財政課 中野課長、稲井、磯江
内 容	（会長決定協議まで事務局中野課長が会長に代わり議事進行） 1. 開会 2. 自己紹介（一斉改選後、初めての顔合わせのため） 3. 議事録署名人の選任 横山委員、徳山委員を指名し了承 4. 協議事項 （1）会長の互選について <事務局>管理会条例第5条1項で、会長は委員の互選で決定することとしています。どのように決めたらよいか、また立候補、ご意見等あればお願いします。 <委員>・・・ <事務局>無いようですので、事務局より提案させていただいてもよろしいでしょうか。 <委員>（意義なし） <事務局>森田委員さんへ引き続き会長をお願いできればと思いますがいかがでしょうか <委員>（過半数が賛成） <事務局>森田委員さんもよろしいでしょうか？ <森田>了解。 <事務局>では、会長は森田委員さんに決定しました。 <事務局>では、ここから、会の進行を会長に代わらせていただきます。 （2）職務代理者の選任について <森田会長>管理会条例5条2項で、会長に事故があるとき、欠けたときの職務代理者を決定するもので、会長が指名することとなっています。 それでは、長谷川委員さん、引き続きお願いできますでしょうか。 <長谷川委員>了解。 <森田会長>ありがとうございます。それでは職務代理は長谷川委員に決定します。よろしくお願いします。 （3）令和8年度北栄町栄財産区特別会計予算（案）について <森田会長>今後、町長査定を経て、来年3月議会において当初予算案として提出するものです。では、事務局より説明をお願いします。 <事務局>（令和8年度事業内容・当初予算案内容について説明） （概要）事業内容については、新任委員がいることから、栄財産区の分収造林の様子を現地確認する機会を設けてみてはどうかと提案。歳入は利子及び配当金、歳出は燃料費、通信運搬費、財政調整積立金を増減したのみであり、その他費目については令和7年度当初と変更なし。歳入歳出総額61万6千円であり、昨年度当初比較で8千円の増額であることを説明。 （質問等）

特になし

<森田会長>ありませんので、本内容にて令和8年年度当初予算（案）とさせていただきます。

<事務局>町長査定で予算案に変更が求められることは無いと思いますが、もしも何かありましたら本管理会へ報告させていただきます。なお、利息変更等の微調整につきましては事務局の方で責任をもって変更させていただきますのでご了承いただきたいと思います。

また、分収造林の現地確認については、次期も含め会長と相談し、なるべく皆さんが参加しやすいように調整し、案内させていただきたいと思います。

<委員>（了承）

5. 報告事項

（1）栗拾いイベントについて

横山委員には栗林の側道の車を路駐していただく山際などの草刈りをしていただきました。既定の報償費をお支払いしています。また、イベント初日にも半日立ち会っていただきました。お忙しい中、ありがとうございました。

イベントは9月26日～10月15日の約2週間、予定どおり開催し、期間中42組120名の方が参加されました。なお、7割がリピーターでした。開催にあたっては、昨年度と同じ、参加費無料、参加回数は期間中1人1回、収穫量は1人20イガまで）で実施しました。栗の木の状態から今回は先着150名としましたが、参加希望が120名と昨年よりやや減少しました。ただ、結果として栗の成り具合から120名でちょうど良かったのではないかと思います。

イベント初日は、未熟な栗もありましたが、イベント後半にはほぼ熟し、イベント期間終了後には上の方だけを残してまでほぼ収穫されていました。また、イベントに関しての苦情や、イベント中の事故等の報告はありませんでした。参加者の感想については資料のとおりであり、開催時期の設定も含め、良い実施ができたと思います。

（質問等）

<徳山委員>東北の方では熊の出没が話題になっているが、この近辺ではどういう状況だろうか。近辺で目撃情報があつた場合のイベント対応はどうすべきだろうか。

<事務局>次回管理会（7月）のときにでも、情報があれば共有させていただき、対応について検討したいが、基本的には中部管内で出没した場合はイベント開催は難しいかもしれない。

6. その他

なし

7. 閉会

上記会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和7年12月 日

北栄町栄財産区管理会長 様

議事録署名人 横山 浩一

議事録署名人

徳山 篤仁

